



ナンシー・バーグマン
ン
局長

カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニューサム
サム
知事

2024年2月06日

宛先： 地域センター事務局長

件名： ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピー - 立法趣旨とプロバイダーへのアクセス

本指令の目的は、福祉施設法 (Welfare and Institutions Code : W&I) 第[4688.22](#)条に含まれる要件を明確にし、ソーシャルレクリエーションサービス、キャンプサービス、および専門的なレクリエーション、アート、ダンス、音楽を含むがこれらに限定されない非医療的セラピー（以下、「ソーシャルレクリエーション、キャンプ、および非医療的セラピー」）のプロバイダーへのアクセスおよび委託先登録を促進すること、参加者主体のサービスを利用するための要件、およびカリフォルニア州規則集 (California Code of Regulations : CCR) 、第17編第[57210\(a\)\(19\)](#)条に概説されている慣習的通常料金 (Usual and Customary Rates : U&C) の適用について、地域センターに指針を提供することです。W&I法第4688.22条(c)は、発達障害サービス局（以下、「当局」）が、本条と一致するこれらのサービスを提供するために、指令または同様の指示を発行することを許可しています。

背景

当局は[2023年11月3日](#)、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーに影響する法改正について、地域センターに指針を示しました。W&I法第4688.22条(a)に含まれる立法趣旨は、地域センターが、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、および非医療的セラピーに関連する既存のサービス機会を個人に紹介するだけでなく、これらのサービスにアクセスするために必要な支援とともに、委託先の利用可能性を高め、委託先登録を促進するために資金を提供することです。

W&I法第4512条(b)の一部抜粋：「「発達障害者向けのサービスおよび支援」とは、発達障害の改善、または発達障害者の社会的、個人的、身体的、経済的ハビリテーションもしくはリハビリテーション、または自立した、生産的な、通常の生活の達成および維持に向けられた、専門的なサービスおよび支援、またはそれらの特別な適応を意味します。」W&I法第4688.22条(a)に記載されているように、これらのサービスへのアクセスを促進するという立法府の意図に照らして、地域センターはW&I法第4512条(b)を用いて、これらのサービスの資金を専門的なもの、または発達障害の改善に向けられたもののみに制限しないものとします。

ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーのニーズの検討と判断は、個人プログラム計画プロセスに根ざし、計画チームは、W&I法第4646(a)条に含まれる立法趣旨の次の文言を考慮するものとします。

「地域センターシステムによる個人プログラム計画およびサービスや支援の提供が、発達障害を持つ本人およびその家族を中心とし、彼らのニーズや意向を考慮し、適宜、地域社会への参入を促進するようすることが、立法府の意図である...また、消費者とその家族へのサービスの提供が、個人プログラム計画に記載された目標を達成するために効果的であり、消費者の意向と選択を反映し、公的リソースの費用対効果を反映するようにも意図されています。」

個別型ソーシャルレクリエーションサービスへの資金提供

W&I法第4688.22条(a)(2)には、「ソーシャルレクリエーションサービス、キャンプサービス、および専門的レクリエーション、アート、ダンス、音楽を含むがこれらに限定されない非医療的セラピーが、社会的交流のためだけでなく、地域社会で望む生活を送るために、個人が広く利用できるようにすることが立法府の意図である」とあります。したがって、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーへの資金提供を検討する場合、地域センターは、サービスがレクリエーションと社会的交流の両方のニーズを満たすという要件を適用したり、サービス購入(POS)方針に含めたりしてはなりません。

個別型サービスは直接的に社会的交流を提供するものではありませんが、地域社会への参加や社会的交流の機会を促進するスキルの習得をサポートする場合があります。このため、地域センターは、個人レッスンを含む個別型サービスの購入を禁じてはなりません。

自己負担金または分担金の取り決めの禁止

W&I法第4688.22条(b)(3)は、「2023年7月1日より、地域センターは、消費者またはその家族に対し、以下のことを要求してはならない」と定めています。(3) ソーシャルレクリエーションサービス、キャンプサービス、または専門的レクリエーション、アート、ダンス、音楽を含むがこれらに限定されない非医療的セラピーを受けるために、自己負担金、または費用の相殺を目的とした同様の分担金を支払うこと。

上記の法令では、デイケアやレスパイトなど、これらのサービスが満たすニーズに基づいて、自己負担金や分担金の支払いを求めることを禁止し、例外の規定はありません。これには、俸給も含まれます(限度額を超える費用は個人またはその家族が負担することを前提に、資金の提供を制限するなど)。

地域センターのソーシャルレクリエーションPOS方針

W&I法第4688.22(a)(5)条には、「これらのサービスに関連するアクセスの促進、データの収集、または支出の追跡を行う地域センターの取り組みを促進するために必要と思われる政策、手続き、または文書による指示を優先し、迅速に行うことが、立法府の意図である」とあります。

当局は、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーに関するPOS方針の事前検討など、地域センターへの技術的支援を優先的に行っています。地域センターが理事会の承認を必要とする場合は、理事会の承認を条件として、地域センターの理事会に先立って承認されることもあります。

地域センターは、2023年7月1日以降、本指令またはW&I法第4688.22条と一致しないPOS方針を用いて、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーのニーズが判断された可能性のある消費者とその家族を、適宜特定するために最善の努力を払うものとしします。該当する場合、地域センターは、本指令に概説されている基準を用いて、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、非医療的セラピーの消費者のニーズについて話し合うために、消費者やその代理人と連絡を取るものとしします。

参加者主体のサービスと委託先登録の迅速化により、サービスプロバイダーの利用可能性を向上させる

W&I法第4688.22条(a)(4)には、「地域センターが、ソーシャルレクリエーションサービスやキャンプサービスの既存の機会を消費者とその家族に紹介するだけでなく、それらのサービスを利用するために必要な支援とともに直接資金を提供し、委託先の利用可能性を高め、それに応じて委託先登録を促進することによって、サービスへのアクセスを促進させることが、立法府の意図である」とあります。

サービスプロバイダーを増やし、ソーシャルレクリエーションやキャンプサービスを迅速に提供し、資金を提供するため、地域センターは以下のすべてを実施するものとしします。

- 1) 当局の2023年11月3日付指針に記載されているように、参加者主体のサービスを通じて資金を調達することができます。これにより、地域センターは、W&I法第4688.22条(a)(4)に規定されるソーシャルレクリエーションサービスやキャンプサービスの既存の機会に対し、非委託先プロバイダーを通じて直接資金提供を行うことが可能になります。また、2022年11月16日に当局が発表した指針によると、これらのサービスに対する支払いは、地元企業や地域リソースが使用する一般的なプロセスに沿ったものでなければなりません。たとえば、サブスクリプションやアクセス料が月初めに支払われる場合、財務管理サービス(Financial Management Services : FMS)は、サービスへのアクセスを支援するために、月初めにこれらのサービスを購入するよう支払スケジュールを調整すべきです。

- 2) ソーシャルレクリエーションやキャンプサービスへのアクセスを拡大する一環として、地域センターは、当局のソーシャルレクリエーション補助金の対象者を含め、コミュニティプログラムやサービスプロバイダーの委託先登録を行うために、あらゆる努力を払わなければなりません。当局は2023年春、児童・青少年地域社会統合強化交付金（Grants for Enhanced Community Integration for Children and Adolescents）（以下、「ソーシャルレクリエーション補助金」）を交付し、地域センターが提供するソーシャルレクリエーションのサービスの多様化とアクセスの向上を図りました。
- 3) ソーシャルレクリエーションとキャンプサービスの委託先登録を行う場合、地域センターは、2023年11月3日付通信（添付書類A～E）で参照された「回復サービス用標準委託先パッケージ（Standardized Vendorization Packet for Restored Services）」に記載されている書類のみを要求します。回復サービス用標準委託先パッケージの使用からの逸脱には、当局からの事前の承認が必要です。

通常料金

児童クラブやダンススタジオなど、一般市民にサービスを提供するコミュニティプログラムを含む、ソーシャルレクリエーション、キャンプ、および非医療的セラピーについては、地域センターは慣習的通常料金（U&C）で払い戻しを行うことができます。CCR第17編第57210(a)(19)条によると、U&C料金とは、地域センターがサービスを提供する個人やその家族が利用するサービスであって、利用者の少なくとも30%が、地域センターがサービスを提供する個人またはその家族以外である場合、そのプログラムが一般市民に定期的に請求する料金を指します。U&C料金は、当局や医療サービス局で確立された料金がない場合に使用されます。U&C料金の記録を作成する際、地域センターは2022年2月8日の通信に記載された指針に従い、回復サービスには「SRA」サブコードを使用しなければなりません。

委託先登録プロセスに関する追加情報については、当局のウェブサイトにある「[よくある質問](#)」をご参照ください。本指令について質問がある場合は、主要な地域センター窓口、またはコミュニティ運営部（Office of Community Operations）（(916) 654-1690）またはoco@dds.ca.govまでお問い合わせください。

敬具

原版署名者：

アーニー・クルス
デピュティー・ディレクター
コミュニティサービス課

cc： 次ページをご覧ください。

地域センター事務局長

2024年2月06日

ページ5

cc : 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)
地域センター消費者サービス担当ディレクター
(Regional Center Directors of Consumer Services)
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター
(Regional Center Community Services Directors)
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)
ナンシー・バーグマン (発達障害サービス局)
ブライアン・ウィンフィールド (発達障害サービス局)
カーラ・カスタニェータ (発達障害サービス局)
ピート・サーヴィンカ (発達障害サービス局)
ジム・ナイト (発達障害サービス局)